



# 北星・原発問題 講演会

一般の方々の参加を歓迎します！

## 第33回 ご案内

### テーマ 新原発出前授業 ～泊原発と北海道電力のこれからを考える～

《概要》2018年の北海道胆振東部地震によって起きた北海道全域にわたる大停電（ブラックアウト）は、あらためて発電施設の一箇所集中による電力供給体制の脆弱さを露呈しました。また、停電によって泊原発の使用済み核燃料の冷却のために非常用発電機が作動するという事態も生じました。今回の地震は、活断層のそばでなくとも震度7という地震が発生しました。活断層の上にあるといわれる泊原発は、絶対に再稼働させてはならず廃炉しかありえません。今回のブラックアウト以後、明らかになった泊原発の危険性と北海道電力という企業の体質について、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

### 講師 川原 茂雄さん

《略歴》札幌学院大学人文学部・教授（教育学）。1957年、北海道長沼町で生まれる。1980年、北海道の高校の社会科教師となる。2011年の3・11以後、市民に向けての「原発出前授業」を始める。「わかりやすく、面白い」ということで注文が殺到し、2019年1月で、その回数は470回に到達する。最近は、憲法や安保法制の話を中心とした「憲法出前授業」の注文にも応じている。2015年に高校教師を退職し、現在は大学の教職課程で教師をめざす学生を指導している。著書は『高校教師かわはら先生の原発出前授業①②③』（明石書店）、『原発と教育』（海象社）『かわはら先生の憲法出前授業・よくわかる改憲問題』（明石書店）。

日時 1月25日（金）18時～19時30分

会場 北星学園大学 C館5階 C502教室

札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1

地下鉄東西線「大谷地駅」1番出口 徒歩5分

会費 無料、予約不要、会場で受付します（注：資料代200円の場合あり）

\*講演会終了後：懇親交流会（自由参加・実費必要）

主催：北星・原発を考える会

Web ページ：[http://www.ipc.hokusei.ac.jp/projects/np\\_forum/](http://www.ipc.hokusei.ac.jp/projects/np_forum/)

「北星・原発を考える会」では賛助会員を募集中です、希望の方は連絡先へ

連絡先：(e-mail: [projects@hokusei.ac.jp](mailto:projects@hokusei.ac.jp), Fax: 011-896-7660)